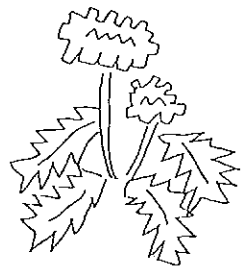




NO 109
 118年7月1日
 一発行一
 〒869-12
 熊本県菊池郡
 大津町森54-2
 社会福祉法人
 三気の会
 三気の里
 ☎096-293-8100



親亡き後

理事長 田中 稔

先日、親の会の中で古くからの知り合いで、親の会の各大会等も御一緒したことのあるお父さんが思いがけず急逝されました。

脳の血管の発作の様に聞きました。お子さんを三気の里開設当初からお預かりしています。

実はこのお子さんのお母さんも数年前亡くなっていきます。直接、血の繋がっている人は、お兄さん一人になってしまいました。

私は医療の世界に居て、多くの方が思いがけない人生を迎えられるのを見てきました。障害児をもつて、もし私が思いがけず人生を終えることがあれば、この子はどんなだろうかと、どうして生きていくだろうか、どんな人生を送ることになるだろうか、この様な強迫的な考えに捕らわれて居ても立ってもおれないような日々が続きま

した。

この子にも人間らしい人生を送らせてやりたいという想いが施設を作る原点であり、エネルギーになりました。

幸い天が味方してくれて今日まで生きさせていただいております。先の方は私の周りで起きました両親が亡くなった初めてのケースです。もっとも子供が2、3才頃から児童施設にいられて会いにもいかないようなケースもあるようです。

三気の里では入園に当たっては保護者会、帰宅訓練、各行事等を行うとして、保護者は子供連の様子や園での生活に関心を持ち、協力していくことをお願いしています。毎月の保護者会には9割以上の保護者が来られます。保護者会が常識を持って、やるべき事をやっている施設が良い、子供を預けるにたる施設が育っています。保護者

会がお粗末な所は、施設も腐っていきます。

帰宅訓練の時の子供達の嬉しそうな顔を見ていますと親が元氣の間は子供とできるだけ一緒にいてやりたいと思います。

両親が亡くなりなると遺産の事、年金の事、兄弟の負担の事、本人のこれからの50年以上の生活の事、生活の楽しみ、老後の事、いろいろなことがでてきます。

わが子への想いから始めた福祉の仕事ですが、80名の子供の最後を看取る覚悟で、お葬式も施設から出す覚悟でいます。その覚悟を持った施設職員を育ておこなうはなりません。

この頃少ししんどくなってきていますが、まだまだ先の長い仕事です。



▽梅雨の真っ只中。うっかりしたら、物だけでなく体もカビてしまいそうな毎日である。衛生状態が良いはずの現代であるが、その隙を見透かすように食中毒がはやりつつある。

▽病原性大腸菌「O157」による新種の食中毒である。血便を伴う激しい下痢をおこし重症になれば、腎不全で死ぬこともあると言う。事実、岡山では二人の子供が亡くなっている。

▽高熱に弱い菌であり、予防はよく洗い加熱殺菌するといった当たり前の事で十分防げるものようだ。「生水、生物にはご用心」と言ったところである。

▽梅雨空の合間から時折差込む日差しは、水をたたえた田圃を鏡に変え、田植えの終えた小さな稲達は風を運び、涼を与えてくれる。夜には涼風に誘われて、蛍が空を筆で掃くように乱舞する。長い雨の慰労とでも言えようか。

▽そんな梅雨の中でも、沖繩では連日の真夏日で、一足先に梅雨明け宣言がだされたそうだ。それ故か、夏が待ち遠しいと思うこの頃である。



3班 - 出会いと別れ

はじめとした日が続いていますが、私たち木工班は去る6月19日久しぶりの晴れ間の中、宇土市にあるパスカワールドへボーリングへ行きました。今回は、木工班でも元気者の順ちゃんが今月いっぱい三気の里を去ってしまうため、送別会も兼ねたレクリエーションとなりました。お昼ごろに宇土シティに到着し、その中のセンターリバーで昼食を取りました。丁度その日は、月に一回の千円でハンバーグ食べ放題日でしたが、順ちゃんだけ特別に1480円のハンバーグ&ステーキを注文しました。料理が来るや否やすごい勢いで、あっという間に食べつくしていました。他の皆も順ちゃんに負けじとハンバーグを何回もお代わりしていました。

お昼ご飯を食べた後、パスカワールドでボーリングをしました。ボーリング中も終始元気いっぱい投げ終わった後、そのままボールと一緒にレーンを走って行ってしまふことが何度かありました。また、今回が木工班のレクリエーション初参加の寧剛くんも皆と一緒に楽しんでくれていたようです。それとは反対に、順ちゃんとはこれが最後のレクリエーションとなりました。いつまでも“順ちゃんスマイル”を無くさずにこれから先も頑張っておね！

石井

4班 - 夏の戦い

畑の雑草との激しい戦いも一段落しないうちに、とうとう梅雨を迎えてしまいました。毎日毎日降り続く、バケツをひっくり返したような雨に「アー、今日もまた雨か。」と、少々うんざりしています。お陰で、畑の雑草との戦いも一時休戦です。…皆様いかがお過ごしでしょうか？きっと、この雨にうなされているのではないのでしょうか。さて、農耕班のみんなは…とといいますと、相変わらず元気者ばかりなのですが、この所の雨のせい、随分と体がなまっているようです。はアー、こうやって噴いている今日も…もちろん雨。恐る恐る作業棟の窓から外を眺めてみると、なんともたくましく育った雑草たち！！そのすき間に申し訳なさそうに茂っているのが…あゝ、きっと本来の畑の主役であるはずの野菜たちでしょうか。一気に立場逆転です。なんて恐ろしい。今から梅雨が明けるのがこわいです。そう思っているのは私だけでしょうか。…皆さん、盛大な応援をよろしくお願いします。

麻生

5班 - 夏を待ちきれなくて

去る5月30日、晴天の中私達5班(園芸班)は菊陽町にある菊陽ボウルへ行きました。今回も公共機関利用訓練と言う事でJR(豊肥線)を利用したレクでした。

午前10時過ぎ、プラットフォームで電車を待つみんなも以前よりリラックスして引率する側としても見ていて安心出来る光景になってきました。先ずは、現地に着いて公園でお弁当を食べました。さわやかな風の吹く屋外でのお弁当もなかなか良いものでした。

さて、ボーリングの方はと言うと、みんな少しずつスコアも伸びてきて上達が伺えます。1日のんびりと楽しめたレクでした。

7月はみんなの待ちに待った宿泊レクです。今回は3班さんと合同と言うことで今からどんな事が起こるかとても楽しみです。夏をenjoyする為にも今から体力をつけて夏バテしない様な強靱な体におきましょう。

まずは、梅雨の雨でさらにエネルギーをつけた畑の草取りから始める事にしましょう。高く澄み切った空が待ちどろしい今日このごろですが、5班の夏はもうすぐそこにきている様です。

國岡

1 班 - 街歩き

「大劇」でボウリングを楽しんだ後は、4～6人ずつのグループ3つに分かれて街歩きを楽しんだ。坂井指導員・英くん・俊ちゃん・建治郎くんのグループは「オーデン」で、平川指導員・亮くん・マークくん・慈ちゃん・ゆかりさん・実習で来られている杉永さんのグループは「三笠うどん」で、日置指導員・英ちゃん・健ちゃん・しーちゃん・勝ちゃん・私の6人は「シャンカールG」で昼食を摂った。いづれも街では名の通ったお店ばかり、嬉しさとそして少しの緊張とでドキドキしながらお店に入った。日替わりメニューを注文すると、野菜がメインの食事が出てきた。英ちゃん、健ちゃんは喜んで食べていたが、野菜が苦手な筈のしーちゃん・勝ちゃんまでもが残さず食べてしまい、ひどく驚いた。店の雰囲気も手伝ってのことだと思うが、野菜を上手に美味しく食べさせてくれる“腕の良さ”がこの店にはあるように思う。

食事の後は、下通り・新市街・シャワー通りなどを練り歩いた。

ふと、ワゴンセールに目を止めたしーちゃんが何枚か服を広げ見始めた。「あっ、この青いのはしーちゃんあまり似合わんね。」と言うと、「これは大人の」としーちゃんは答えた。「だから似合わないんだ」と後に続くらしい。そのユニークな考え方がしーちゃんらしくてとても可愛く、通りを歩きながらクスクスと肩を震わせて笑った。

梅雨の日のとても楽しい一時だった。

坂本

2 班 A - 雨にも負けず

6月の中ごろも過ぎ、梅雨の真っただ中に入っている今日このごろですが、皆さんいかがお過ごしでしょうか？

今回は、みんなの作業様子をお知らせします。4月から、スタートした2班Aも早2カ月半が過ぎようとしています。初めのころは、うまくネットができるだろうかと心配していましたが、2カ月半もすぎるとどうでしょう、皆の作業ぶりは、日に日に上達してきて今では職人と言っていいように皆の作業ぶりはすごいものです。うまく輪ゴムをはめれなかった昭子ちゃんも今ではうまくはめれるようになったし、5つネットを並べることができなかった幸恵ちゃんも5つ並べることができ、また、今まで教材しかやってきてなかった博美ちゃんも今では大活躍、有働さん・上田さん・忠ちゃん・福島さんもマイペースで頑張っています。これもすべて皆が上達しようとする前向きな姿勢があったからこそここまで上達したと思います。これから先今以上に頑張ってくれることを期待しています。

また、7月に入ると暑くなってきます。皆さん暑さに負けず頑張りましょう。

緒方

2 班 B - 輝いた日

去る5月22日、私達2班B（ネット班）は熊本動植物園へ行きました。当日は曇一つないよい天気に見舞われ、絶好のレクリエーション日和となりました。現地に到着後すぐに皆で写真を撮り、その後動物を見て回ったり、遊園地で乗り物に乗ったりして楽しみました。

さて、我が2班Bのメンバーはと言うと、動物園ではたくさんの動物の前を通っても興味がないかのようにその場を通り過ぎて行く無表情のふみちゃんやまーちゃん、逆に動物を目の前に大喜びしていたさとちゃんや明日香ちゃんもいれば、あまりの怖さにまったく近寄ろうとせず自然と歩くペースが速くなっていったまこちゃん。また遊園地では、多くの乗り物に乗り大声を上げて喜んでいた泰彰くんやあまりのスピードに涙目になっていた龍ちゃん。しかし、さゆりちゃんや由布子ちゃん、博ちゃんはどんな乗り物に乗ってもへっちゃらと言った風でした。そして、お昼過ぎにソフトクリームやジュースを食べたり飲んだりして大満足のよっちゃんや正樹くと楽しみ方は一人一人様々でしたが、皆の表情が輝いて見えた一日でした。

山口

療育雑誌記

嘔吐

指導員 田邊 剛政

普段、何の変哲もなく園生活を
送っている人達が、突然嘔吐があっ
たり、下痢をしたり。かと言って
動きが鈍ったり寝込んだりする訳
でもない。職員が目届くところ
であればそれが誰であるかは一目
瞭然、しかしいつも職員が目か
ら隠れて(彼らからすれば隠れて
している訳でもないだろうが)やっ
ているため、誰の吐物?誰の?と
なり、結局誰の分からないまま、
状態が悪くなる人も出ないまま過
ぎてしまうことが多い。誰かが分
かれば症状に併せて服薬したり、
軟食を出したりと処置を施すこと
が出来る。初めのころは園生の様
子やそれを取り巻く環境も分から
ずに、嘔吐、下痢即、軟食と決め
つけていたが、次第に食べ過ぎに
よるもの、水の飲み過ぎによるも
の等と原因がつかめてきた。食べ
過ぎ↓嘔吐あるいは下痢↓軟食↓
食べない(おかゆ嫌い)↓水のみ
(空腹を満たす)↓下痢と処置し
たがために悪循環になっていたケ
ースもある。本当に何らかの病気

が原因であれば熱が出たり、顔色
が悪かったり、寝込んだりと普段
と違う動きが出て来ます。ただ、
そういう時でさえも彼らから訴え
てくることは殆ど無いため、日常
の様子を普段から観察し把握して
おかなければ、変調を見つけるこ
とはできない。

園での管理された食生活の中で
食べ過ぎとはどういうことかと言
えば、帰宅中の事である。親から
見ると、子供はいくつになっても
可愛いものです。たまに家に帰る
と、「食べるのだけが楽しみだか
ら」と好きなものをたくさん食卓
に並べ、自分の分まで「さあ、食
べなさい」と差し出し、お菓子も
大きな袋菓子がいっぱいは食べれな
いだろうからといくつも用意され
てあったり、喉が渴けばジュース
も大きなペットボトルで出して来
たり、かと思えば隠しても隠して
も探し出しては食べる人もいたり
するのではないでしょうか。開設
当初は20歳前後の人達も今はもう
30歳の声を聞くようかという年齢に
なりました。若さに任せて食べる
年齢では無くなってきています。
内臓も外見は変わらなくても疲れて来
ています。食事の不節制で起る

病気に糖尿病、高血圧、動脈硬化、
肝臓病、心臓病等、一般に成人病
と呼ばれているものです。糖尿病
は食事制限と1日数回の注射をし
ます。他の病気も食事制限があり
ます。注射の嫌いな人や食べるの
が楽しみな人達にとつて、とても
苦痛なことだと思えます。可哀想
だからと食べさせて、病気になる
だから節制させるのはもっと可哀
想だと思えます。「好きなことを
して死ぬのなら本望だろう」と考
えるのは、私たちの独りよがりな
意見だと思えます。好きなことが
「食べること」だけしか教えるこ
とができなかったことを恥じるべ
きです。私たちは一つを制限され
ると他に興味を移すことができま
す。彼らにも他に興味を持てるよ
うな事を教えることができれば彼
らの未来も明るいでしょう。



食堂営業中

6月に入り厨房では、園芸班が
植えていた梅の木の実を使って、
今年は梅干し作りに挑戦しました。
初めてのことでなので慎重に、パ
ートのおばさんの助けを借りて塩漬
けまで出来ました。後数日すると、
梅酢が上がってくるので、赤紫蘇
を加えて、7月の下旬には土用干
しをしたいと思っています。今年
上手にできたなら、来年は量を増や
していろいろな味も作ってみたい
と思います。 金丸

栄養の話

夏の旬の野菜にトマトがありま
す。サンサンと照りつける真夏の
太陽に当たって完熟したトマトに
はビタミンCが多く含まれていま
す。またカリウムも豊富に含まれ
ており、このカリウムには体内の
ナトリウムを排出する働きがある
ので血圧低下に役立ち、イライラ
を鎮める作用もあります。この時
期に手頃で品質の良いものを見つ
けたらいつでも食べられるように、
ホイルした後冷凍保存して、ス
ーパーやソーとして試食されてはい
かがでしょうか。 上村

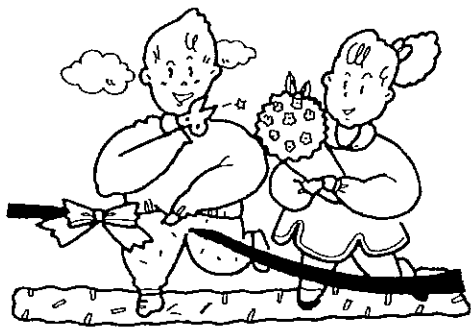
「開園祭」事務長 末永 去る、5月26日(日)に、社会福祉法人「三気の会」の創立9周年記念事業として

「三気の里」 開設9周年 並びに
「三気の家」 開設2周年 合同の
「開園祭」が、五月晴れの空の下
「三気の里」の運動場で開催された。
「三気の会」の開園祭は、園生を
中心に、手作り開園祭を毎年
実施してきた。

「開園祭」の準備は、2週間前の
5月18日から始まった。
当日は、保護者会による除草作業
と重なった。「三気の里」の敷地は、
約5300坪程あります。

この時期より、雑草の成長期に
入る。「三気の里」も例外ではない。
草取りをしても、しても、次ぎから
次ぎに生えて繰る、雑草には申し
訳ないが除草の繰り返しである。
保護者会と、園生及び職員は除草
範囲を決めて、作業の開始だ、
暑い日差しの中、汗を流し、々
まる一日をかけて、全員の協力に
より除草作業は終えた。

「開園祭」当日までの間、全園生が
作業の合間を見計らって、準備を
して頂いた。(明日の雑草をばかたつた)
当日の朝5時、天気は晴天だ、



朝6時、全館放送をするため
マイクを手取る。全員起床して
下さい。今日は「開園祭」ですよ、
全員で準備に頑張ったから、
天気は晴天だよ、全員起きて
下さい・・・今日は開園祭です。
園生、保護者、職員が勢揃い
田中理事長の挨拶で、開園祭の
始まりだ！メイン会場では園生
の生活及び作業の記録や成果等を
展示発表した。その他の会場では
保護者会、ラーメン党、福本茶道会
の皆様の協力を得て終了した。
来年は、10周年 期待して下さい

第三回

菊池・阿蘇ブロック輝き大会

高田 一通

今回の輝き大会も昨年同様、雨
天の為グランドが使えず西合志中
学校の体育館内で開催されました。
したがって三気の里園生が全員参
加だったこの大会もスポーツクラ
ブのメンバーのみの参加となって
しまい、参加することを心から待
ち望んでいた園生が多かっただけ
にとっても残念でした。

プログラムも、晴天時に比べ4

種目と少なめでしたが大会の雰囲気
が味わえただけでも、と思っ
ているのかみんな表情は明るく、楽
しそうに競技に参加していました。

最初の種目、大玉転がしでは、

松枝君、森川君、桜木君、荒牧君
金森君、鶴崎君、内山君、伊石さ
ん、岡崎君、佐々木君の10名でリ
レー方式により行われました。大
玉転がしは三気の里の得意種目の
一つで、スポーツクラブの時間を
利用して時々やっております。甲斐
あってか見事1位でゴールするこ
とができました。

その他、参加園生全員によるパ
ン食い競走ではゴール(パン?)
目指して一生懸命走るみんなの姿

がとても印象的でした。

最後に、この大会に参加して
くれた園生のみなさん、その他関係
者の方々、本当にお疲れさまでし
た。



新入園生紹介

松井君

今年6月に入所したばかりの松
井君です。おとなしく、恥ずかし
がり屋の彼ですが今では木工班の
メンバーの中でも器用に作業をこ
なす大事な役割についています。
早く生活に慣れてみんなと仲良
しくしてください。



